

2021年8月3日

2022年度私費外国人留学生選抜〔言語文化学部・国際社会学部〕における
選抜方法等の一部変更について（告知）

東京外国語大学

2022年度私費外国人留学生選抜の概要については、すでに「2022年（令和4年）度入学者選抜要項」（以下「選抜要項」という。）において公表しておりますが、今般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況を踏まえ、以下のとおり選抜方法等を変更いたします。

なお、8月上旬に公表予定の「2022年度学生募集要項【私費外国人留学生選抜】」では、変更後の内容が反映されますので、こちらも必ず確認するようにしてください。

1. 日本留学試験の成績利用について

日本学生支援機構が実施する2021年6月の日本留学試験（第1回）において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、一部の実施会場（国外）で試験が急遽中止となった事態を受け、私費外国人留学生選抜の出願資格のうち、日本留学試験に係る要件を以下のとおり変更いたします。

変更前	変更後
<p><選抜要項 23 頁目></p> <p>日本学生支援機構が実施する2020年（令和2年）11月又は2021年（令和3年）6月実施の日本留学試験（日本語及び総合科目）を受験していること。</p> <p>上記のうち、複数回受験した場合は、いずれか1つの回を各自で選択し、その受験票のコピーを提出すること。</p>	<p>日本学生支援機構が実施する2020年（令和2年）11月又は2021年（令和3年）6月実施の日本留学試験（日本語及び総合科目）を受験していること。</p> <p>上記のうち、複数回受験した場合は、いずれか1つの回を各自で選択し、その受験票のコピーを提出すること。</p> <p><u>なお、2021年（令和3年）6月実施の日本留学試験の受験を予定していた者で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、予定していた会場での試験が急遽中止となった者については、未受験の受験票のコピーを提出することを認める。（未受験であっても受験票のコピーを必ず提出すること。そもそも日本留学試験に出願していない者については、私費外国人留学生選抜への出願を認めない。）</u></p>

※変更箇所は赤字・下線付きで示しています。

2. 第2次選考の方法について

第2次選考（小論文及び面接）については、言語文化学部は2021年12月4日（土）に、国際社会学部は2021年12月5日（日）に、当初の予定どおりの方法により選抜を実施いたします。

ただし、出願者のうち海外在住者で来日が困難な者に限り、以下の日程・実施方法（オンライン）により受験することを認めます。（すでに来日しており通常どおり受験できる者は対象外です。）

以下の日程・実施方法により受験を希望する場合には、「入学志願票」の該当項目において、「オンライン受験を希望する」にマルを付けてください。出願後に変更することは原則認めませんので、ご注意ください。

なお、オンラインで受験する場合、日本時間の日中に試験を実施するため、時差の関係で試験時間が夜間や早朝となる可能性があります。

日程	実施方法
2021年12月11日（土）	インターネットを活用したビデオ通話システム（ZOOM）により行う

※ 言語文化学部、国際社会学部ともに同日に実施いたします。

※ 具体的な実施方法等は、オンライン受験の対象者に個別にお知らせいたします。

※ オンライン受験の追試験は実施いたしません。

3. 追試験の実施について

新型コロナウイルス感染症に罹患するなどの理由により、2021年12月4日（土）又は5日（日）の第2次選考（小論文及び面接）を受験できなかった者については、別日（12月11日（土））に追試験を実施いたします。詳細は、第1次選考合格者に対して別途案内いたします。